

グループ理念

私たちは「究極の安全」を第一に行動し、グループ一体でお客さまの信頼に応えます。技術と情報を中心にネットワークの力を高め、すべての人の心豊かな生活を実現します。

行動指針

- 安全の追求**：「究極の安全」を追求し、お客さまに安心を届けます。
- お客さま志向**：質の高いサービスを提供し、お客さまのご期待に応えます。
- 地域密着**：ネットワークの力を活かし、地域社会の発展に貢献します。
- 自主自立**：広い視野と挑戦の志を持ち、自ら考え、自ら行動します。
- グループの発展**：社会的責任を果たし、グループ一体で持続的な成長をめざします。

コミュニケーションスローガン

未来のキップを、
すべてのひとに。

TICKET
TO
TOMORROW

会社概要

社名 東日本旅客鉄道株式会社
East Japan Railway Company
所在地 東京都渋谷区代々木二丁目2番2号
設立 1987年4月1日
資本金 2,000億円
社員数 54,884名(2018年4月1日現在)

編集方針

「サステナビリティレポート 2018」は、JR東日本グループにおけるさまざまな取組みについて、正確かつ分かりやすく紹介するとともに、多様なステークホルダーの皆さまとコミュニケーションを図ることを目的として発行しています。なお、「安全」「社会」「環境」のそれぞれの側面で特に進捗のあった情報等を掲載しているため、JR東日本グループ全体の取組みについては、当社ウェブサイトをご覧ください。

本レポートは、GRIのサステナビリティ・レポート・スタンダード(GRIスタンダード)の中核(Core)オプションに準拠しています。また、鉄道事業法により公表を義務付けられている「安全報告書」を兼ねています。

■準拠したガイドライン

サステナビリティ・レポート・スタンダード(GRIスタンダード)
[Global Reporting Initiative]

■参考にしたガイドライン

環境報告ガイドライン(2012年版) [環境省]
環境会計ガイドライン(2005年版) [環境省]

■対象期間

2017年4月1日～2018年3月31日
(実績データに関しては、2017年度を対象期間としましたが、活動内容については一部それ以前のもの、および本書発行直近のものも含んでいます)

■対象範囲

東日本旅客鉄道株式会社
JR東日本グループ(連結子会社(69社))
経済性報告：当社、連結子会社、持分法適用会社(5社)
環境報告：当社、連結子会社
社会性報告：当社、連結子会社
連結子会社はP104に記載しています。

■公表数値

公表数値については、端数処理の関係で合計と内訳数値が一致しない場合があります。

持続可能な社会をめざして

私たちJR東日本グループは、鉄道をはじめ、お客さまの日常生活と広くかかわりあいを持ち、地域や社会に不可欠な事業を営んでいます。

このように公益的な使命を担うJR東日本グループとしては、事業を通じて社会的課題の解決に取り組み、地域社会の発展に貢献するとともに、「安全」が経営のトッププライオリティであるとの認識のもと、すべての事業の基盤であるステークホルダーの皆さまからの「信頼」を高め、持続的な成長を実現していく考えです。

私たちJR東日本グループは、グループ経営ビジョン「変革2027」でめざす「ヒト(すべての人)の生活における『豊かさ』」を起点とした社会への新たな価値の提供に向け日々の挑戦を続けていくことで、「持続可能な社会」を実現していきたいと考えています。

